



NIPPON TV HOLDINGS

2025年度第1四半期 決算説明資料

本資料の内容には、将来に対する見通しが含まれています。しかし、実際の業績は、様々な状況変化や要因により、これらの見通しと大きく異なる結果となり得ることがあり、何らの保証やコミットメントを与えるものではありません。

ご了承下さい。また、本資料の無断転載はお断りいたします。

本資料内で％表示をしているものに関しては、前年同期比の増減率となります。

0テレホールディングス

決算概況および 中期経営計画におけるキャッシュアロケーション

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資等

補足資料

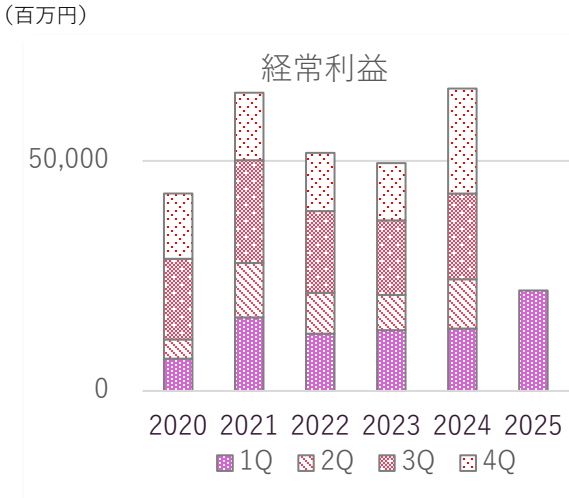
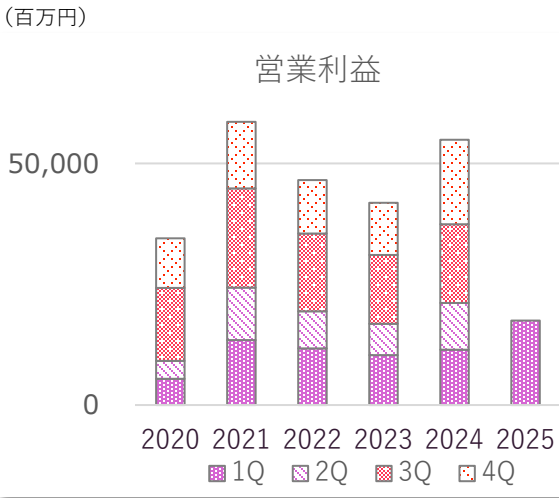
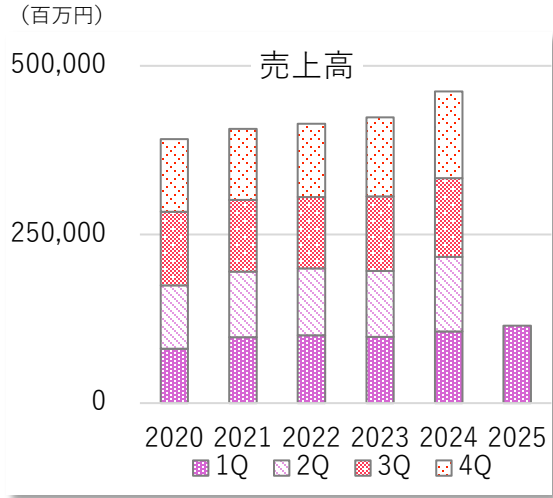
増収増益

- 売上、利益とも過去最高
- 広告収入、事業収入が好調で日本テレビが増収増益
- タイムのレギュラーセールスが前年超。
さらに、スポット、デジタル共に大幅増
- アニメ関連各社の売上が好調
- Eコマース事業のラベルヴィーが増収増益、黒字化

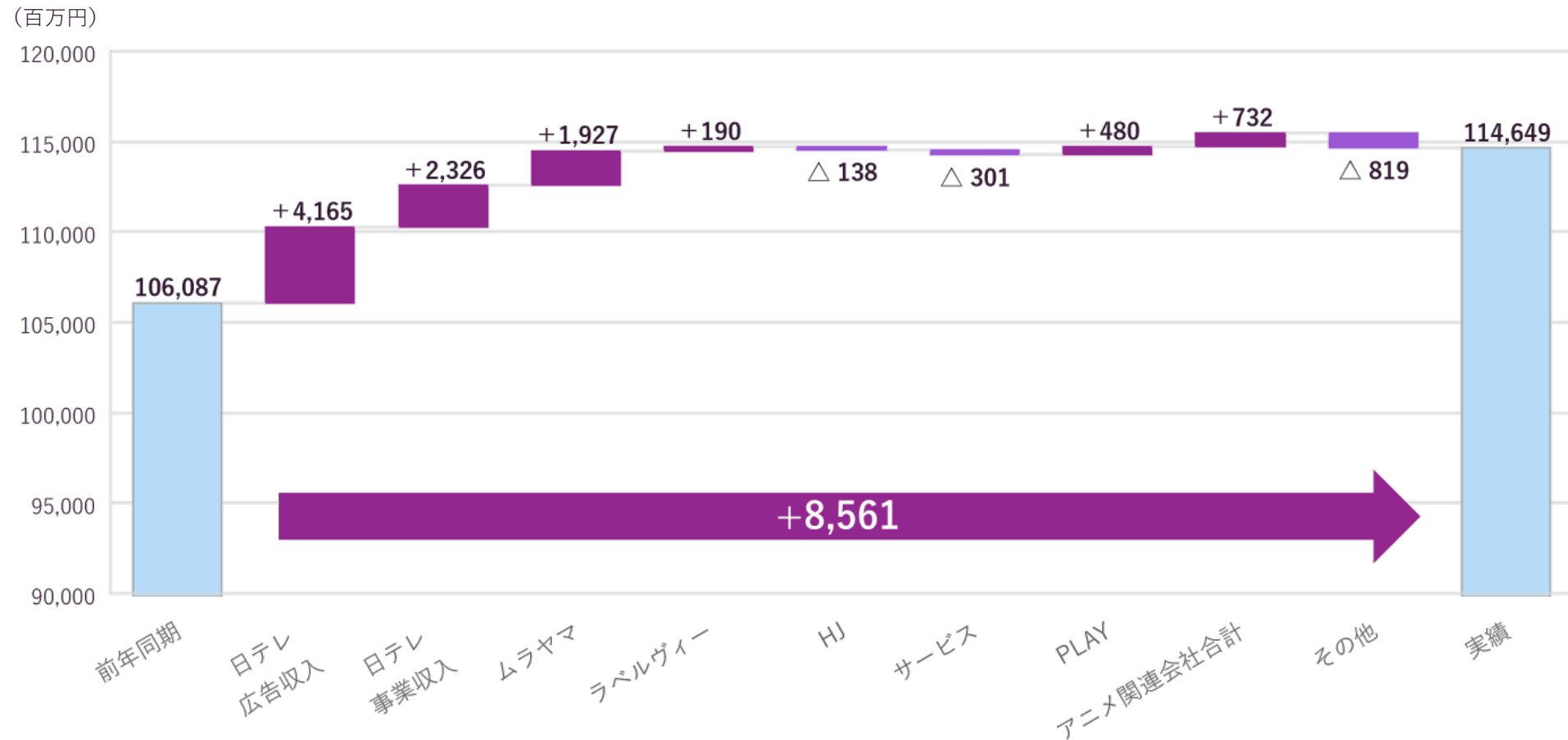
日本テレビホールディングス：連結決算

(単位：百万円)

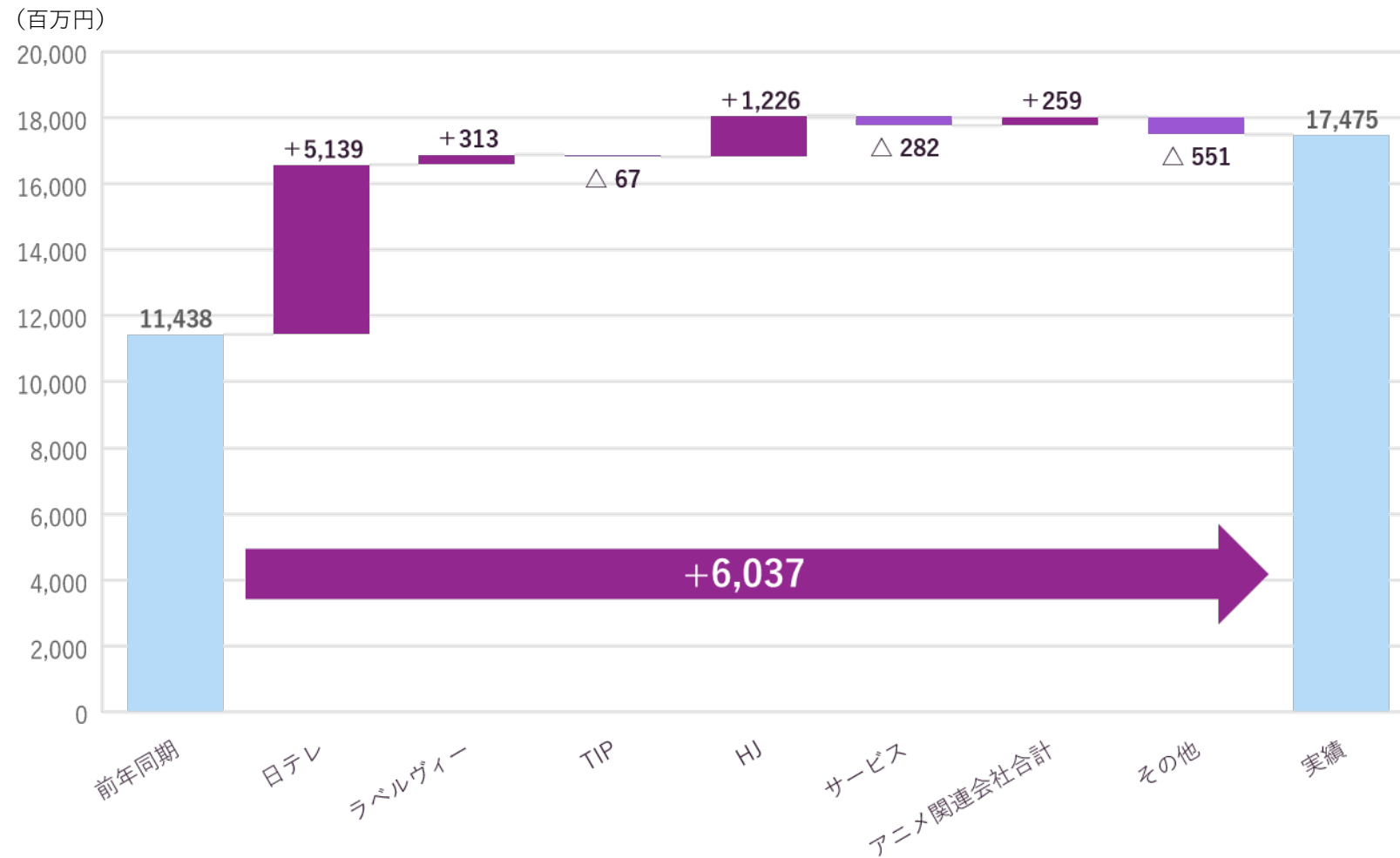
	2024年度 第1四半期	2025年度 第1四半期	前年差	増減率
売上高	106,087	114,649	8,561	8.1%
営業利益	11,438	17,475	6,037	52.8%
経常利益	13,586	21,826	8,240	60.6%
親会社株主に 帰属する四半期純利益	10,757	14,788	4,031	37.5%



売上高の前年同期増減分析



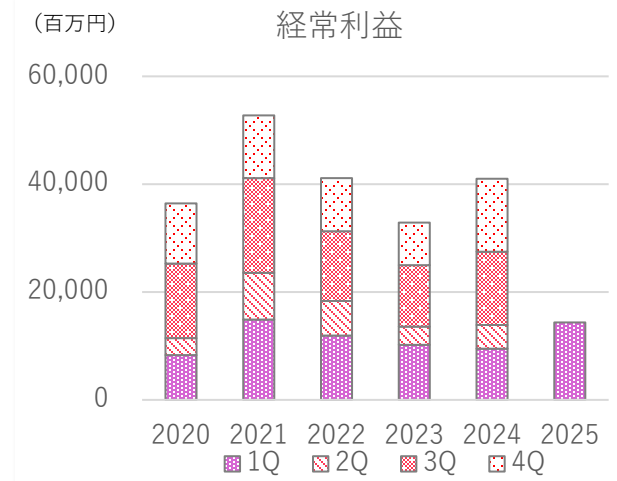
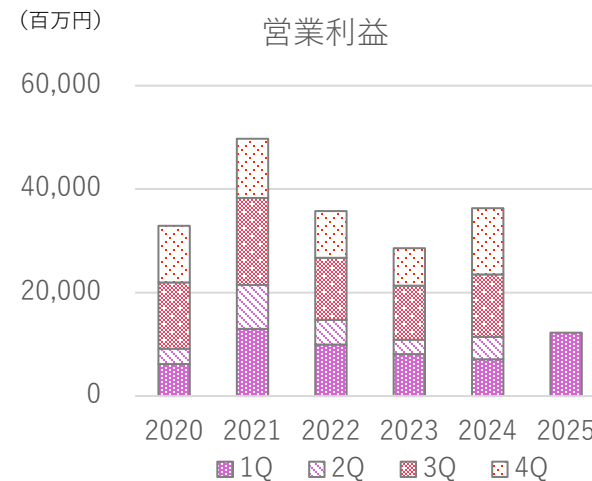
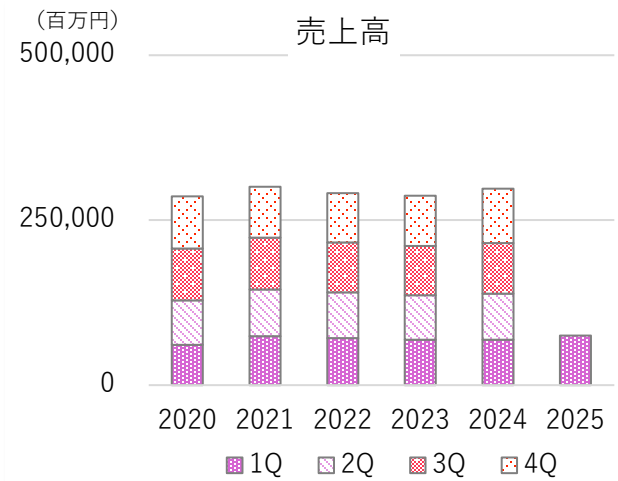
営業利益の前年同期増減分析



日本テレビ放送網：決算

(単位：百万円)

	2024年度 第1四半期	2025年度 第1四半期	前年差	増減率
売上高	68,486	75,001	6,514	9.5%
営業利益	7,116	12,255	5,139	72.2%
経常利益	9,527	14,357	4,829	50.7%
四半期純利益	9,746	9,954	207	2.1%



日本テレビ放送網：広告収入状況

(単位：百万円)

	2024年度 第1四半期	2025年度 第1四半期	前年差	増減率
広告収入	54,330	58,496	4,165	7.7%
タイム	24,671	24,747	76	0.3%
スポット	27,880	31,198	3,318	11.9%
デジタル広告	1,779	2,549	770	43.3%

* 2022年度よりTVer等による「デジタル広告」欄を追加

2025年度 広告収入前年同月比

タイム	増減率
4月	△1.4%
5月	1.7%
6月	0.5%

スポット	増減率
4月	4.8%
5月	16.6%
6月	15.5%

デジタル広告	増減率
4月	35.7%
5月	23.9%
6月	72.6%

日本テレビ放送網：営業収支詳細

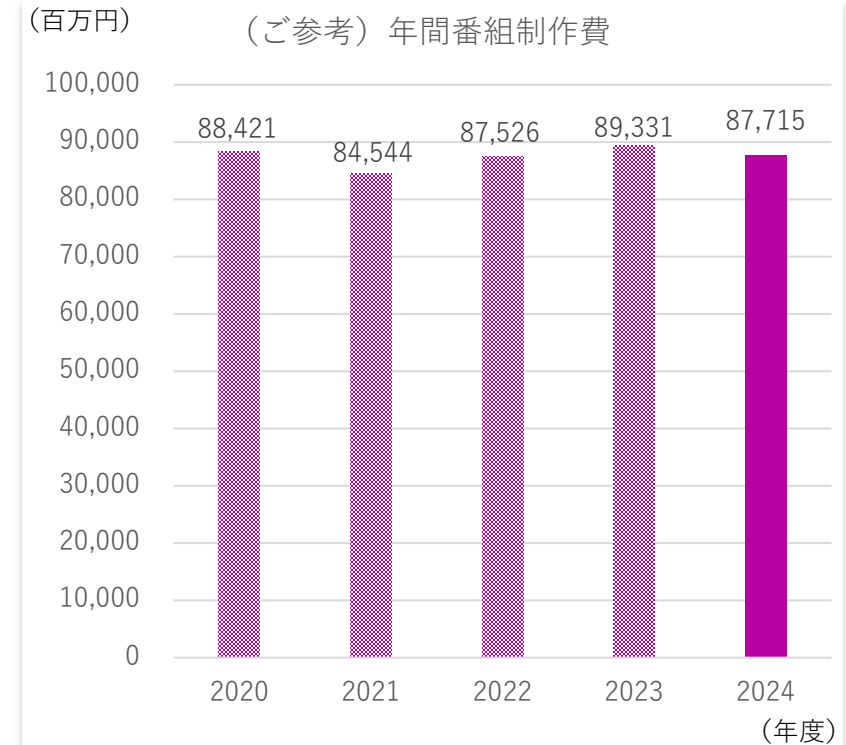
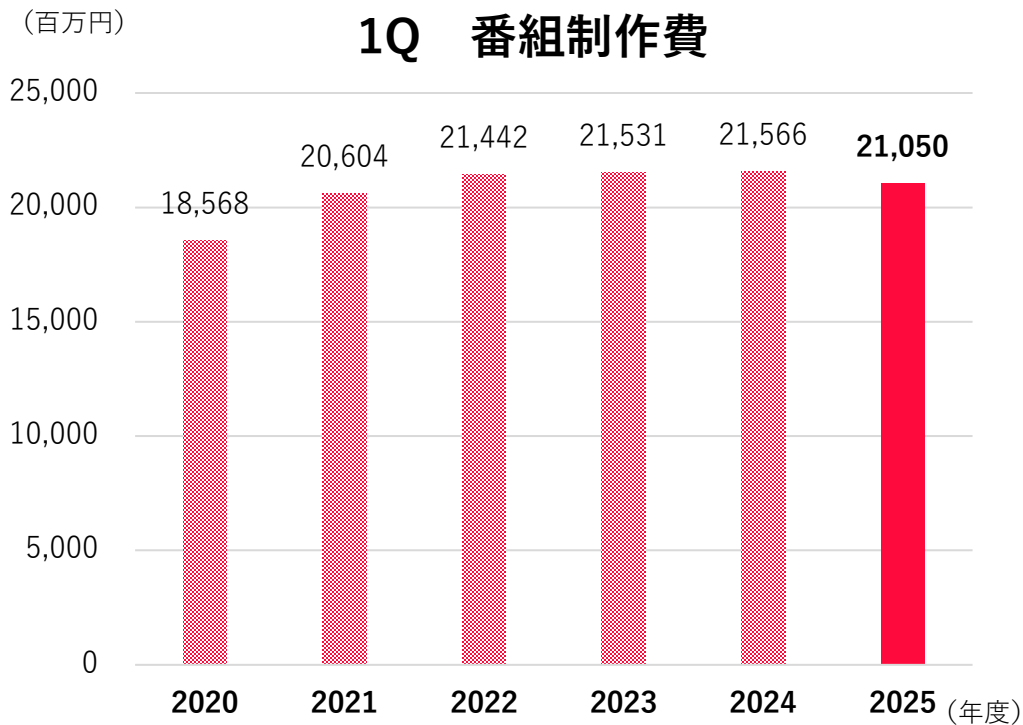
営業収入	2024年度第1四半期	2025年度第1四半期	前年差	増減率	(単位：百万円)
広告収入	54,330	58,496	4,165	7.7%	
番組販売収入	2,708	2,718	9	0.3%	
事業収入	10,667	12,994	2,326	21.8%	
不動産賃貸収入	779	792	12	1.7%	
合計	68,486	75,001	6,514	9.5%	

営業費用	2024年度第1四半期	2025年度第1四半期	前年差	増減率
番組制作費	21,566	21,050	△515	△2.4%
人件費	5,624	5,451	△172	△3.1%
減価償却費	2,204	1,921	△283	△12.9%
事業費	10,067	11,827	1,760	17.5%
その他	21,909	22,496	587	2.6%
合計	61,370	62,745	1,375	2.2%

日本テレビ放送網：番組制作費

(単位：百万円)

2024年度第1四半期	2025年度第1四半期	前年差	増減率
21,566	21,050	△515	△2.4%



日本テレビ放送網：主な事業収支

	収入		収支		特筆点
(単位：百万円)	2025年度 第1四半期	増減率	2025年度 第1四半期	増減率	
アニメ	1,660	8.3%	779	18.8%	「薬屋のひとりごと」が海外・国内配信共に好調
映画	934	△14.0%	530	△26.1%	名探偵コナンは好調もその他ヒット作に恵まれず
ミュージック& アーティストセンター	1,151	81.8%	205	409.6%	DayDay. Super Live 2025など大型興行が成功
イベント	1,729	109.7%	236	1,421.3%	ロンドンのトトロ舞台、モネ展の成功により増収増益
リテールビジネス	2,054	15.8%	132	231.4%	特番が好調だった。レギュラー放送の回数も増加
海外ビジネス・ 配信ビジネス (除アニメ)	565	107.7%	402	104.1%	大手配信サイトへのバラエティ売上、「マネーの虎」フォーマット販売の好調
コンテンツビジネス等	725	91.8%	239	— (昨年マイナス)	大手配信サイトへのドラマなどが好調に推移

* 旧「IPビジネス」は、社内の組織名称に合わせ「ミュージック&アーティストセンター」に変更

* 旧「海外番販（徐アニメ）」は「海外ビジネス・配信ビジネス」に変更。なお、昨年売上の一部は「コンテンツビジネス等」に振替
配信サイトへのドラマの売上は「コンテンツビジネス等」に計上

* 前期収支マイナスのものの増減率は(－)表記

主なグループ会社の状況

2025年度1Q 連結決算への影響がある会社を中心とした、日本テレビ放送網以外のグループ会社

(単位：百万円)

	BS日本		CS日本		日本テレビ音楽		バップ		ティップネス		ムラヤマ	
売上高	4,430	2.8%	2,255	△1.0%	2,271	14.4%	1,696	7.6%	6,683	2.7%	5,087	61.0%
営業利益	606	2.0%	△1	—	600	33.3%	255	△9.8%	△309	—	△121	△5.6%

	日本テレビサービス		タツノコプロ		HJホールディングス		ACM		PLAY	
売上高	1,727	△14.8%	586	261.9%	7,997	△1.7%	1,232	3.3%	2,537	23.4%
営業利益	73	△79.3%	△52	—	1,244	6,866.4%	189	△11.9%	485	56.9%

※前期もしくは当期損失計上の場合、増減率は(－)表記

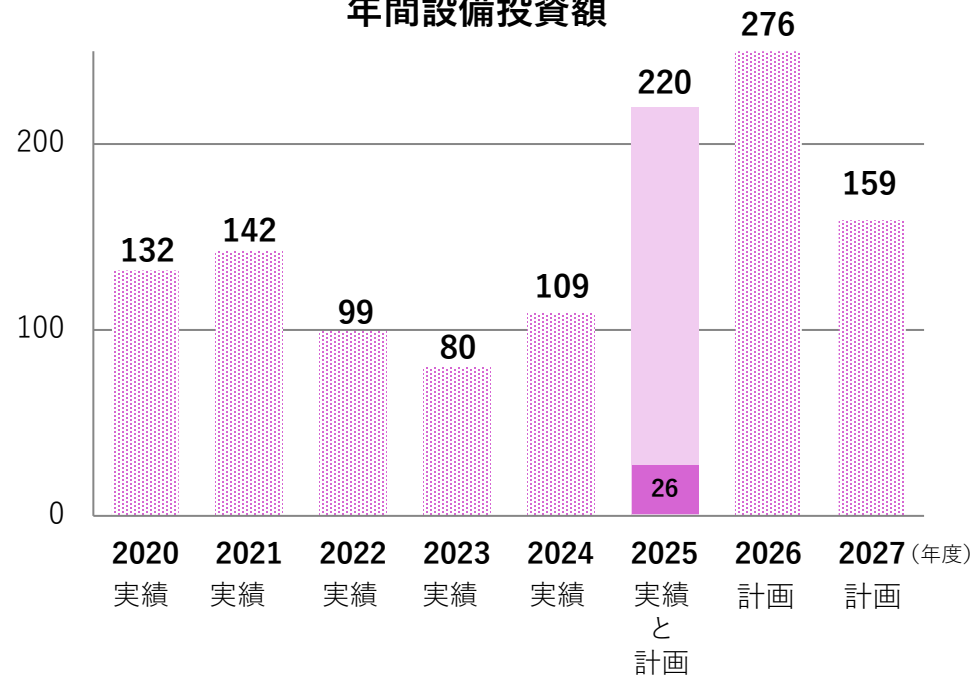
設備投資と減価償却

(単位：億円)

	設備投資額	減価償却費
2025年度 第1四半期	26	28

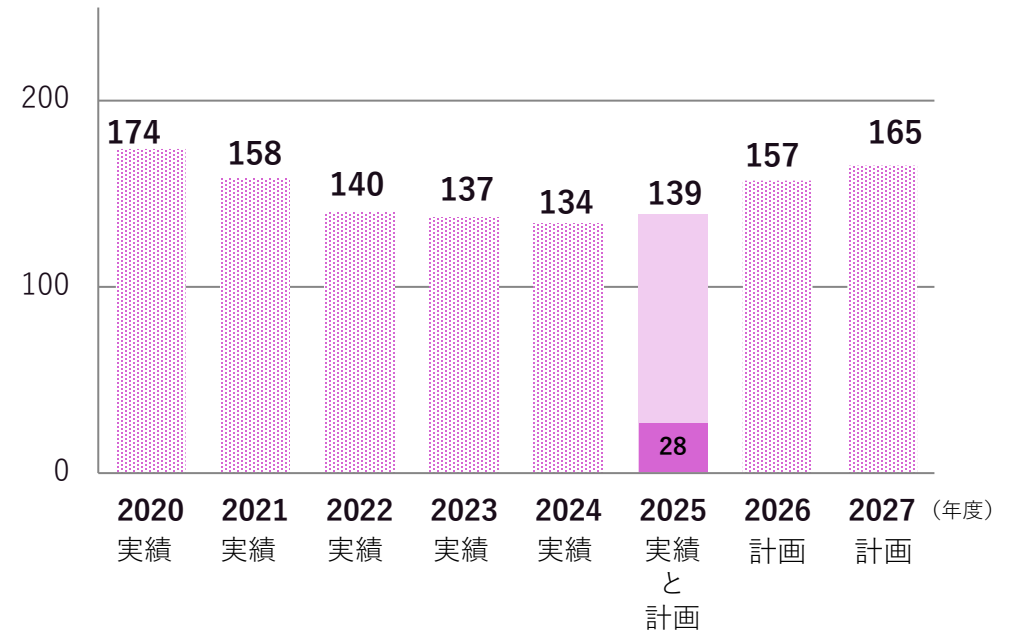
(億円)

年間設備投資額



(億円)

年間減価償却費



連結業績及び配当予想

2025年5月8日発表のものから変更ありません

業績予想

(単位：百万円)

	2024年度実績	2025年度予想	増減	増減率
売上高	461,915	466,000	4,085	0.9%
営業利益	54,917	55,000	83	0.2%
経常利益	65,724	64,000	△1,724	△2.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	46,000	47,000	1,000	2.2%

配当

(単位：円)

	第2 四半期末	期末	合計
2025年度予想	10	30	40

2025年度 日本テレビ地上波広告収入の見込み

前提	対前年増減率
タイム	△1.5%
スポット	2.3%

中期経営計画におけるキャッシュアロケーション

資本政策・株主還元方針

資本効率の向上と適切な株主還元

2025年度から2027年度の間に生み出すキャッシュフローで成長投資を賄い、収益基盤の拡大を目指します。
政策保有株を縮減し、総還元性向35%以上を新たな目標に株主還元を推進します。
果敢な投資を通じて成長戦略を推進し、企業価値の向上に邁進していきます。



政策保有株の売却

純資産残高の20%未満とすることを目指して売却を進める。

成長投資

「1,000億円の投資枠設定による成長支援の加速」に沿った投資を実行する。

設備投資・人的資本投資等

現有設備の更新を中心とした設備投資を実行するとともに、既存アセットの有効活用として、番町の再開発などを推進する。

2028年以降、成長戦略の起点となるアセット投資は、合計で1,000億円規模を想定する。
日本テレビグループの人材は重要な資産と認識し、人的資本にかかわる投資も推進する。

株主還元等

継続的で安定的な株主還元を基本方針としつつ、総還元性向35%以上を目指していく。
株価動向等を勘案しながら、自己株式の取得も意識する。

またROEの向上につとめ、バランスシートマネジメントを強化する。

※手許現金の考え方

いかなる有事でも放送を維持するための緊急時資金2,000億円規模を手許資金として継続保有する。

2025年5月発表 中期経営計画2025-2027 より

決算概況および
中期経営計画におけるキャッシュアロケーション

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資等

補足資料

スタジオジブリ ①

■ 「ジブリの立体造型物展」

世界でスタジオジブリ作品が愛される理由を映画の名場面の造型物とともに辿る展覧会
立体造型物展は2003年に始まった本格的なスタジオジブリ展の原点であり、
進化を遂げて22年ぶりに東京に帰ってきました

「紅の豚」に登場する飛行艇サボイアS-21も登場

9月23日（火・祝）まで、天王洲・寺田倉庫B&C HALL/E HALLで開催中



© 1992 Hayao Miyazaki/Studio Ghibli, NN

■ 「My Neighbour Totoro」

ローレンス・オリビエ賞で最優秀作品賞（エンタテインメント部門）など
6冠を獲得した舞台「となりのトトロ」

2025年3月8日よりロンドン・ウエストエンド

Gillian Lynne Theatreにて

無期限ロングラン上演中

連日多くのお客様にお越しいただいています



© 2022 Hayao Miyazaki/Studio Ghibli



© 1988 Hayao Miyazaki/Studio Ghibli

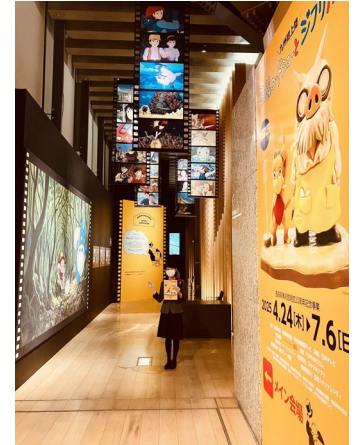
スタジオジブリ ②

■ 「金曜ロードショーとジブリ展」

スタジオジブリ作品の魅力を時代の記憶と記録を通じて紹介する展覧会
東京、富山、京都、広島、秋田、三重、長崎会場が終了
秋田、三重、長崎では、県内の美術館・博物館の来場者数記録を更新
9月28日まで福島会場で開催中 その後、静岡、大分と続きます



©Studio Ghibli



■ 「高畑勲展 -日本のアニメーションを作った男。」

絵を描かない監督がどのようにして歴史に残るアニメーションをつくったのか
他のクリエイターたちとの交流や共同制作の過程を通して明らかにする。

9月15日まで、麻布台ヒルズギャラリーにて開催中
その後、10月よりフランス・パリにて開催予定



© 1994 Isao Takahata
/Studio Ghibli, NH

■ 「鈴木敏夫とジブリ展」

スタジオジブリのプロデューサー・鈴木敏夫が出会った映画や書籍、音楽にも注目して
ジブリ作品の秘密を紐解く。巡回は愛知県でファイナル
目玉は愛知限定約15メートルの湯屋と町並みの再現
7月12日から9月25日まで、愛・地球博記念公園 体育館にて開催中



© 2022 Hayao Miyazaki
/Toshio Suzuki

イベントビジネス ①

『久石譲&ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団 スペシャルツアー2025』

【スタジオジブリフィルムコンサート ツアーファイナル】

ロンドンのウェンブリーアリーナ、ニューヨークのマディソンスクエアガーデンなどを熱狂させてきた世界ツアーのファイナル公演を東京ドームで開催。

3公演計13万人のキャパシティに118万枚のオーダーという大きな反響がありました

日程：7/16（水）19:00、7/17（木）13:00、7/17（木）19:00

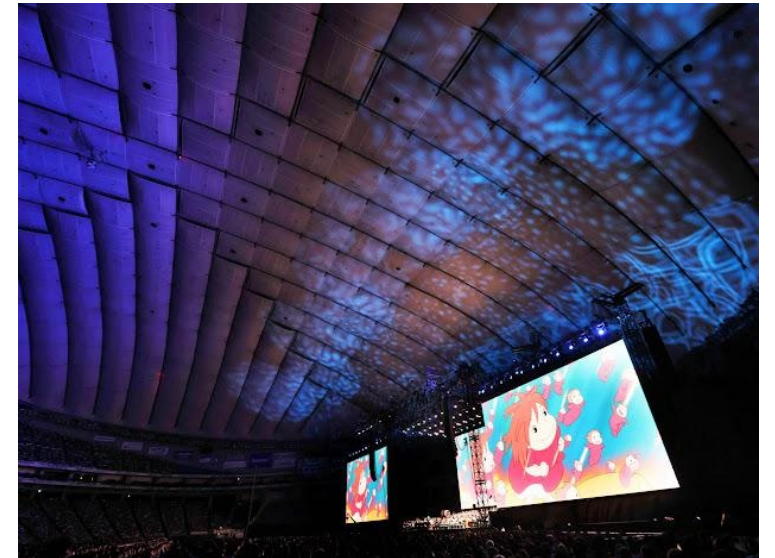
会場：東京ドーム

【オーケストラコンサート】

新曲「ハーブ・コンチェルト」や交響組曲「君たちはどう生きるか」など、豪華なプログラムで挑むコンサートを韓国と日本で開催

日程：7/21（月）、22（火） 会場：韓国・ソウル ロッテコンサートホール

日程：7/24（木）、25（金） 会場：東京 サントリーホール



(C) 2008 Hayao Miyazaki/Studio Ghibli, NDHDMT

イベントビジネス ②

『CANNONBALL』

日程：2025年8月10日(日)、11日(月・祝) 会場：さいたまスーパーアリーナ

「酷暑でも最高の音楽を楽しもう！」をテーマに真夏の巨大屋内型音楽フェスが誕生。
国内最大級の屋内アリーナに豪華アーティストが集結！
日本テレビの音楽番組「withMUSIC」とも連動します！

8/10 (日) クリープハイプ / Saucy Dog / sumika / SixTONES / 10-FEET / 東京スカパラダイスオーケストラ /
04 Limited Sazabys / マカロニえんぴつ / マキシマムザホルモン / 緑黄色社会
8/11(月・祝) アイナ・ジ・エンド / ano / imase / indigo la End / UVERworld / SKY HI / BE:FIRST /
羊文学 / WANIMA / 【SUPER LEGEND TIME】矢沢永吉



『HOKUSAIーぜんぶ、北斎のしわざでした。展』

会期…9月13日(土)～11月30日(日)

会場…CREATIVE MUSEUM TOKYO [東京・京橋]

世界的なアーティスト葛飾北斎は90年の生涯で3万点の作品を遺したと言われています。

「集中線」「ギャグ描写」「アニメ原画」など、現代のマンガやアニメの表現の原点ともいえる作品に着目した新しい展示演出で、200年前に描かれた“北斎のしわざ”を「本物」「実物」で体感して頂きます



劇場版『名探偵コナン 隻眼の残像』が観客動員1000万人突破！
夏以降はSNSで話題の原作の実写映画『近畿地方のある場所について』『ストロベリームーン』が公開！

4月に公開された『名探偵コナン 隻眼の残像』は、興行収入145億円超の大ヒット！！2年連続観客動員数1000万人突破という、邦画初の新記録を打ち立てました。

2025年8月には“背筋が凍るホラー小説”として累計2300万PV、書籍70万部を突破した“超話題作”『近畿地方のある場所について』が実写映画化！

また10月には映画『ストロベリームーン』が公開。TikTokの読書感想投稿から火がつき、「令和イチ泣ける」と若者世代を中心に話題沸騰中の純愛小説を原作に、ヒューマンドラマのレジエンド脚本家・岡田恵和×新進気鋭の若手実力派監督・酒井麻衣のタッグで実写映画化



©2025 青山剛昌／名探偵コナン製作委員会



© 2025映画「近畿地方のある場所について」製作委員会



© 2025「ストロベリームーン」製作委員会

11月21日 細田守監督最新作『果てしなきスカーレット』が公開！

社会現象を巻き起こした2021年夏のナンバー1ヒット作『竜とそばかすの姫』から4年。

全世界が待望するスタジオ地図・細田守監督の最新作です。

ハリウッドメジャースタジオ・ソニー・ピクチャーズが106以上の国・地域へ全世界配給！（日本除く）

細田守監督がフル3DCGを駆使した見たことのないアニメーション映像表現で、感動のストーリーを紡ぎだすアニメーション超大作にご期待ください！



La Biennale di Venezia

82. Mostra
Internazionale
d'Arte
Cinematografica

このたび、世界三大映画祭の一つヴェネツィア国際映画祭の正式部門 "Out of Competition" に正式招待が決定しました！
8月27日から9月6日までの開催期間中に、世界での初お披露目となる「ワールドプレミア」を迎える予定です。
アメリカ公開は12月12日で決定しており、全世界同時多発的に日本のみならず、グローバル規模で熱狂を届けていきます！



© 2025 スタジオ地図

【25年7月、新たに4作品がスタート！】

■桃源暗鬼

累計発行部数400万部を超える人気原作、週刊少年チャンピオン連載中の『桃源暗鬼』がTVアニメ化。「鬼」と「桃太郎」の末裔たちが繰り広げる王道バトルが7月より日テレ系30局ネットで放送中！

■光が死んだ夏

『このマンガがすごい！』2023（宝島社刊）のオトコ編第1位にランクイン、累計発行部数350万部を突破した、青春ホラーストーリー。新進気鋭の作家・モクモクれんが描く話題作がTVアニメ化！

■Turkey!

タツノコプロのブランド「BAKKEN RECORD」が送る、全く新しい“ボウリング×タイムスリップ”のオリジナルアニメ

■自動販売機に生まれ変わった俺は迷宮を彷徨う 2nd season

幹事を務めながらも、日本テレビ非放送（TOKYO MX、BS日テレでの放送）という新たなスキームで挑み、第1期で話題性、ビジネス的にも成功を収めた作品の続編。新キャラクターの登場、新章開幕で更なる盛り上がりを目指す



©漆原侑来（秋田書店）/
桃源暗鬼製作委員会



©モクモクれん/KADOKAWA・
「光が死んだ夏」製作委員会



©BAKKEN RECORD・
PONY CANYON INC.
／「Turkey!」製作委員会



©屋熊・KADOKAWA/
「自動販売機に生まれ変わった俺は
迷宮を彷徨う 2」製作委員会

●海外向け制作スタジオ「GYUOKURO STUDIO」を新設

- バラエティコンテンツをグローバル展開する体制を強化し、社内外のトップクリエイターや制作会社との「共創」により世界的なヒット作品の企画開発を目指す
- グローバルプラットフォームとの戦略的連携やクライアントニーズを捉えたブランデッドコンテンツの開発にも取り組んでいく
- 米ロサンゼルスにビジネス拠点「Nippon TV LA」を設立。北米でのコンテンツ・IPのセールス推進、現地配給スタジオとのアライアンス拡大、現地における制作体制の確立などを目指す。その一環として、カナダの発の世界的スタジオ「Blue Ant」と戦略的パートナーシップに合意、共同セールスや共同開発を推進



●自社技術のグローバル展開

- 独自AI技術「viztrick AiDi」は、AIを用いて映像や音声のコンテンツ解析をリアルタイムにおこなうシステム。放送に限らず人流・表情分析などで幅広い業界に展開し、ビジネス化を推進
- 4月に米ラスベガスで開催された世界最大規模の映像機器展示会（NAB）に「viztrick AiDi」を出展。9月にアムステルダムで開催されるIBCにも出展予定



コンテンツグローバル展開

『Mother』リメイク11作目・アラビア語版が放送開始

・日本テレビドラマ『Mother』の現地版11作目となるアラビア語版が2025年5月より中東最大手のテレビ局・MBCで放送開始。UAE、エジプト、カタールなど中東及び北アフリカ広域において全90話の放送が予定され、サウジアラビアを舞台に「母親とは何か」という問いに迫る

・本作は現時点で約50の国と地域で展開されているトルコ版『Mother』を手掛けたMedyapim社が制作。同じく成功を収めている日本テレビドラマ『Woman』についても今夏から中東リメイク版の展開が予定されている

『Mother』リメイクが成立した国・地域(25年7月時点)

①トルコ、②韓国、③ウクライナ、④タイ、⑤中国、⑥フランス、⑦スペイン、
⑧モンゴル、⑨ギリシャ、⑩フィリピン、アラビア語圏（サウジアラビア）
⇒アジア発ドラマとして最多のリメイク数（英・調査会社K7 Media調べ）

<アラビア語版>



(c) MBC/Medyapim

<日本版>



<各国版>



日本テレビの番組プロジェクトから新世代グループが誕生！

●HANA

25年4月にはメジャーデビューと同時に初の地上波冠番組「HANA-CHANnel」が放送スタート。番組初回で披露したデビュー曲「ROSE」は各種音楽チャートで1位を獲得、国内ダンス＆ボーカルグループの楽曲としては史上最速でストリーミング累計再生回数1億回を突破しました。7月リリースの「Blue Jeans」もCDセールス、ストリーミングとも好調で、早くも2025年を代表するアーティストとなっています



●美麗-Bi-ray-

“4オクターブの音域を誇る、天使のような4つの歌声”と称される4人組のガールズヴォーカルグループ。全員が「歌唱王」に出場した経歴を持ち、同番組で特別審査員を務めたYOSHIKIが高く評価し、結成に至りました。4月には、ロサンゼルス・ドジャースの試合前に米国国歌を独唱し、大きな話題となりました



©avex music creative Inc.

日本テレビならではの、様々な音楽イベントを開催

●「BACK TO THE MEMORIES PART5」

LDHの人気グループ・FANTASTICSの冠番組「FUN! FUN! FANTASTICS」と、その番組と舞台が連動した企画の第5弾！
25年6～7月にかけて全国5都市20公演で開催し、4万人以上を動員しました



●「VS.超特急」 in K-Arena Yokohama

デビューから10年を超えてさらに勢いを増す超特急と日本テレビがタッグを組み、25年4月から超特急の冠番組がスタート。
番組のスタートを祝して、壮大な決起集会となるイベントを番組公開収録も兼ねて2日間にわたり開催



決算概況および
中期経営計画におけるキャッシュアロケーション

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資等

補足資料

2025年4月クール 視聴率状況

2025/3/31～2025/6/29

	個人視聴率	コア視聴率
全日 (6～24時)	 3.2	 2.2
プライム (19～23時)	 4.6	 3.6
ゴールデン (19～22時)	 5.0	 3.8
モーニング (7～10時)	 3.5	 2.6
プラチナ (23～25時)	 2.2	 1.6



1位



2位

「モーニング」とは？

個人視聴率・コア視聴率ともにプライム帯に次いでPUTが高い「朝帯」の重要性を今一度意識するため、「モーニングタイム」を新設しました。
中長期的にはリアルタイム視聴の核となる「生放送情報番組」の重要性を、あらためて意識することが目的です。

特番編成も充実のラインナップ

この夏も注目のコンテンツが目白押し！

8月30日(土)、31日(日)放送

24時間テレビ48 -愛は地球を救う-

今年のテーマ「あなたのことを教えて」

チャリティーパートナー：

King & Prince、志尊淳、長嶋一茂、浜辺美波、氷川きよし、やす子 ※あいうえお順

総合司会：上田晋也・羽鳥慎一・水ト麻美（日本テレビアナウンサー）



9月放送

第45回 全国高等学校クイズ選手権

総移動距離3,000キロ以上 日本列島縦断 大冒険クイズバトル！

全国5,000校を超える高校の頂点 クイズ日本一の称号に輝くのはどの学校か！？

パーソナリティー：SixTONES、チョコレートプラネット、佐藤栞里

メインアナウンサー：石川みなみ（日本テレビアナウンサー）



決算概況および
中期経営計画におけるキャッシュアロケーション

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資等

補足資料

配信事業：TVer（AVOD）

TVer 状況

- 配信番組数：約800番組
- UB数：4月 2,515万 5月 2,506万 6月 2,448万
再生数：4月 4.0億 5月 4.3億 6月 4.3億
- アプリダウンロード数累計：8,500万を突破

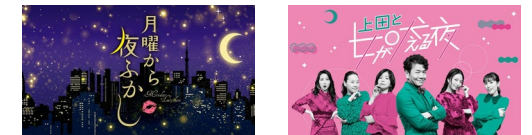


日本テレビの取組

- バラエティジャンル 民放1位！！累計1億1,800万再生突破！（前年比155%）
新番組の「ニノさん」、「Golden SixTONES」が再生数好調！



「月曜から夜ふかし」、「上田と女が吠える夜」、「世界の果てまでイッテQ」などの
人気バラエティが引き続き絶好調！



特に「上田と女が吠える夜」累計1,565万再生、「月曜から夜ふかし」累計1,025万再生超えを記録！

- 大型特番 THE DANCE DAY

全体：再生 115万（前年比115%）、UB 42万（前年比110%）

本編に加え、配信オリジナルとして「全パフォーマンスの解説付きコンテンツ」を22本配信。
また、初となるハーフタイムショーの裏側という形で特別編を配信



※TVer DATA MARKETINGにて算出

配信事業：HJホールディングス

(単位：百万円)	売上高	営業利益
2025年度 第1四半期	7,997	1,244

前年度の減損処理の影響により収支が大幅に改善
昨年度策定した新たな経営計画に基づき、各種施策を準備中

■4月期水曜ドラマ「恋は闇」のHuluオリジナルストーリーが大ヒット

「あなたの番です」「真犯人フラグ」の制作スタッフが再集結し、完全オリジナルで描いた恋愛ミステリー「恋は闇」。第9話・第10話放送後にHuluオリジナルストーリーを独占配信し、放送と連動して大きな話題を獲得



■日テレフラエジ枠でのHulu連動新規バラエティを開発

昨年度策定した新たな経営計画の施策の一つ「新規バラエティ」の開発を推進するため、毎週金曜24時30分からのフラエジ枠でHuluと連動した新規バラエティ番組を放送。
「櫻井信五の鬼スケ旅」「齋藤飛鳥の今夜は飲んで帰ろう」など、Hulu独占コンテンツの開発に成功



決算概況および
中期経営計画におけるキャッシュアロケーション

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資等

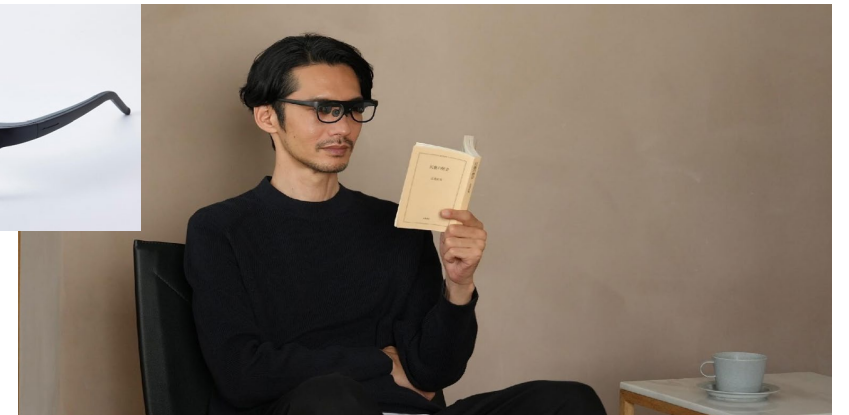
補足資料

ViXion株式会社との資本業務提携

- 日本テレビと博報堂によるスタートアップ向けグロース支援会社Spotlightを通じてViXion株式会社（以下、「ViXion」）の株式の一部を取得し、資本業務提携を実施
- ViXionは世界で初めて自動でピントを調整するオートフォーカス・アイウェアを上市し、この業界をリードすることが期待される企業
- 2050年には世界の2人に1人である約50億人が近視を患うと予測されており、今後増加する目の悩みは大きな社会課題
- 本提携を通じて社会課題の解決と次世代基幹産業の創出を目指す

事業内容：視覚に不自由を感じている方向け電子デバイスの開発、販売、およびソリューションの提供

ViXion

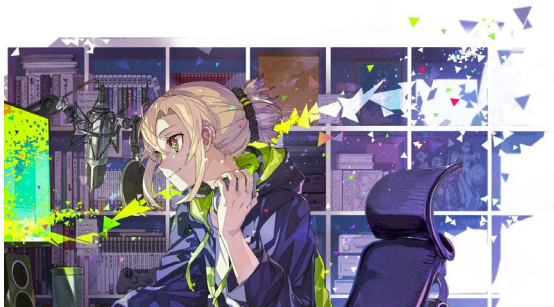


【ClaN Entertainment】グローバル事業について

- ClaN社は7月3日にグローバル事業を正式にローンチし、その第一弾として新規VTuberプロジェクト「IZIGENIA（イジゲニア）」の始動と、同IPの魂を世界中から募るオーディションの開催を発表しました。
- さらに、日本国内で展開してきたMCN「C+（シープラス）」を中心に、サンリオ社ともクリエイター支援事業をグローバルへ向けて展開します

Global VTuber Project
IZIGENIA

- 『IZIGENIA』は、ClaN社によるグローバル展開を前提にしたVTuberプロジェクトです。
- 漫画、アニメ、ゲームに続く、“VTuber”IPの開発を通じて、世界に通用するジャパニーズカルチャーの可能性を拡げていきます。



- 2026年のデビューを目指すグローバルプロジェクトとして、現在オーディションを実施中です。キービジュアルでは「ソードアート・オンライン」シリーズなどの実績があるBUNBUN氏を起用するなど、多くの有名クリエイターが参画中です。
- デビュー後はYouTubeやTwitchなど、グローバルなプラットフォームでの活動を予定しており、ClaN が制作・マネジメント・配信環境を包括的にサポートします。
- 2025年7月3日～6日にアメリカ・ロサンゼルスで開催された「Anime Expo 2025」に初出展しました。Anime Expoは、毎年米国ロサンゼルスにて開催される日本発カルチャーの祭典であり、世界中から40万人が来場する世界最大級のアニメイベントです。
- 会場限定の特別展示や、グローバルファンに向けたリアルタイム配信企画を実施し、現地の多くのVTuberファンが訪れるブースとなりました。

決算概況および
中期経営計画におけるキャッシュアロケーション

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資等

補足資料

日本テレビ放送網 スポットセールス出稿業種別比較

スポットセールス

出稿業種別比較

	2024年度 第1四半期	シェア	増減率
1	サービス	16.0%	△0.4%
2	化粧品・トイレタリー	13.0%	16.0%
3	通信・ゲーム	8.3%	△5.5%
4	アルコール飲料	6.1%	23.1%
5	金融・保険業	6.1%	0.4%
6	電気機器	4.8%	7.7%
7	非アルコール飲料	4.8%	△13.4%
8	食品（乳製品調味料）	4.7%	5.8%
9	食品（加工・健康食品など）	4.3%	18.2%
10	薬品	4.3%	5.6%

	2025年度 第1四半期	シェア	増減率
1	サービス	18.3%	27.5%
2	化粧品・トイレタリー	13.2%	14.0%
3	通信・ゲーム	7.1%	△3.8%
4	金融・保険業	6.7%	23.5%
5	アルコール飲料	6.0%	9.2%
6	映画・演劇興行	4.6%	25.9%
7	薬品	4.4%	13.9%
8	非アルコール飲料	4.2%	△1.0%
9	電気機器	4.2%	△1.4%
10	輸送機器	4.1%	12.4%

セグメント別 実績

(単位：百万円)

	売上			営業利益		
	2024年度 第1四半期	2025年度 第1四半期	増減	2024年度 第1四半期	2025年度 第1四半期	増減
コンテンツ・メディア事業	98,478	107,000	8,522	11,007	17,257	6,250
ウェルネス事業	6,508	6,683	175	△213	△354	△140
不動産関連事業	2,816	2,926	109	1,094	1,135	41